



2025年3月期 決算説明会



当社は2025年3月期 第1四半期報告から、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用いたしました。
そのため、本ページ以降は前期・当期ともにIFRSに基づき作成しております。

2025年3月期決算

- ・売上収益 5兆8,252億円、営業利益6,429億円となり、ともに過去最高
- ・為替影響や販売台数の増加、台当たり収益の改善により増収増益

2026年3月期予想

- ・売上収益 6兆1,000億円、営業利益5,000億円を見込む
- ・為替円高等の影響で経営環境は厳しいが、中期経営計画の実現に向け成長投資を継続
- ・従業員の成長を促す人的資本投資やAI活用による業務効率化を推進し、個の力を向上
- ・収益基盤強化のための製品の価値を伝える活動や、研究開発・設備投資を積極的に行い、スズキ全体の稼ぐ力を向上させる

成長投資により企業価値向上に努めるとともに、累進配当を着実に実施し、株主の皆様へお応えしていく。当期年間配当41円、次期年間配当45円

■ 2025年3月期

- ・ 年間配当金 1株当たり **41円**（前期から10.5円増配(34.4%増）、DOE3.1%）
- ・ 期末配当金 1株当たり **21円**（前期から4.25円増配）

■ 2026年3月期予想

- ・ 年間配当金 1株当たり **45円**（当期から4円増配(9.8%増)、DOE3.0%）
- ・ 中期経営計画でお示しした配当指標DOE3.0%水準に基づき累進配当を実施

※DOE = 1株当たり配当金 ÷ ((期首1株当たり親会社所有者帰属持分 + 期末1株当たり親会社所有者帰属持分) ÷ 2)

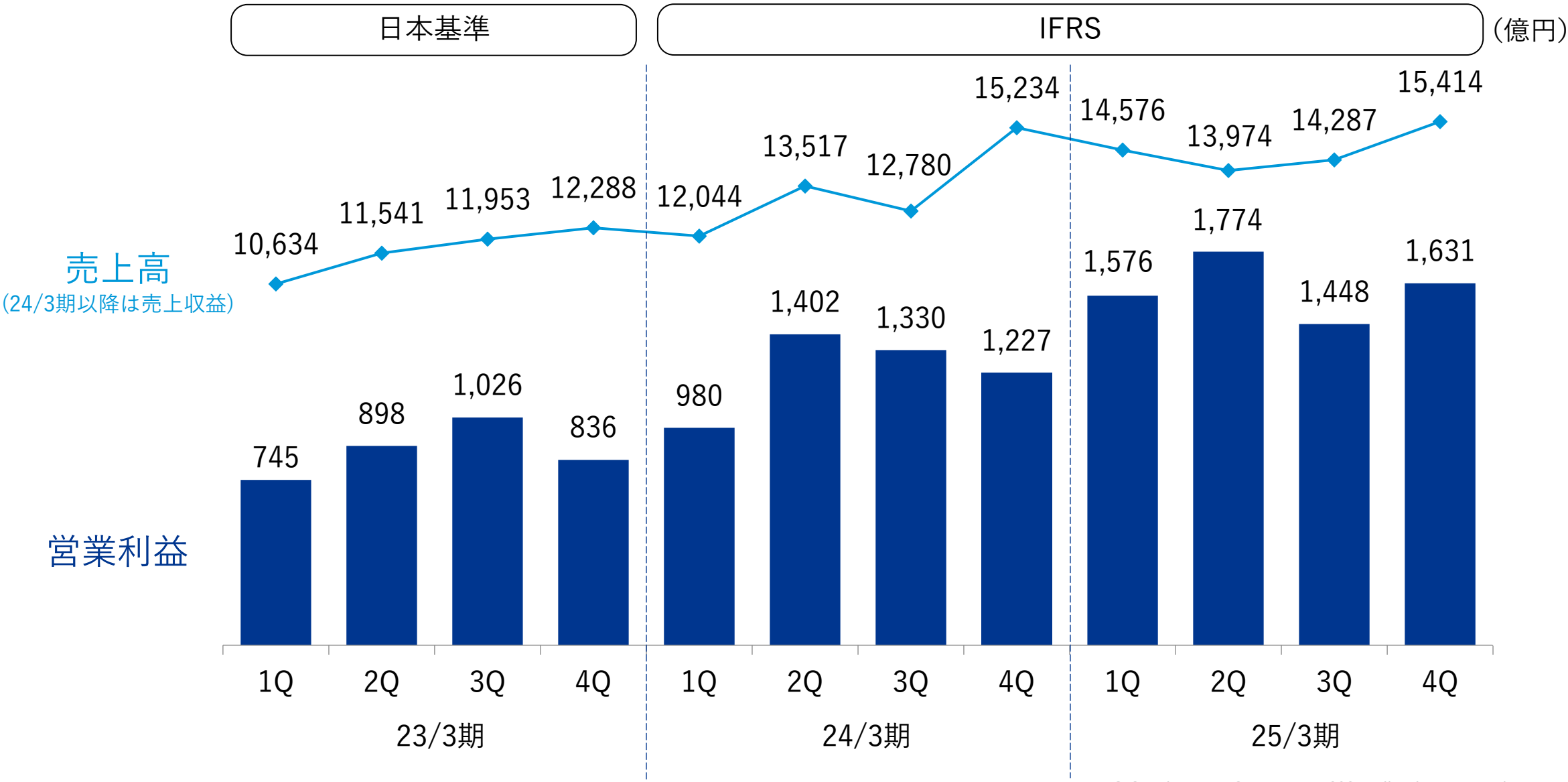
なお、親会社所有者帰属持分から、その他の資本の構成要素は除く

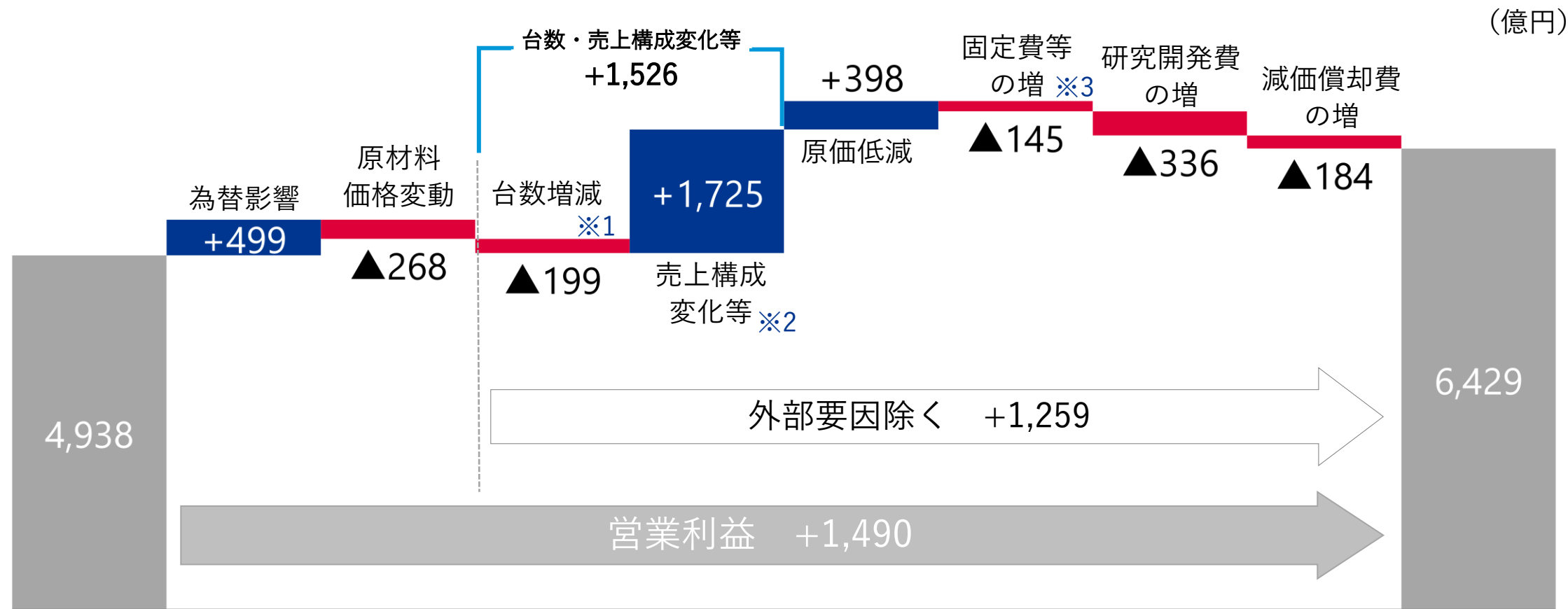
※2026年3月期予想のDOEは弊社試算値

サマリー	2
株主還元	3
2025年3月期決算	5～15
総括	5
四半期ごとの業績	6
営業利益増減要因	7
事業別業績、営業利益増減要因	8
四輪・二輪台数実績	9～15
通期業績予想	16～19
総括	16
営業利益増減要因	17
四輪・二輪台数情報	18～19
キャピタル・アロケーション	20
補足資料	21～34

(億円)		当期 ('24/4-'25/3)	前期 ('23/4-'24/3)	増	減 増減率	補足
連結 業績	売上収益	58,252	53,575	+ 4,676	+ 8.7%	4期連続増収、過去最高
	営業利益 (利益率)	6,429 (11.0%)	4,938 (9.2%)	+ 1,490	+ 30.2%	3期連続増益、過去最高
	税引前利益 (利益率)	7,302 (12.5%)	5,917 (11.0%)	+ 1,385	+ 23.4%	5期連続増益、過去最高
	当期利益※ (利益率)	4,161 (7.1%)	3,170 (5.9%)	+ 990	+ 31.2%	5期連続増益、過去最高
世界 販売	四輪車	3,240千台	3,168千台	+ 72千台	+ 2.3%	日本、パキスタン、中近東等で増加
	二輪車	2,064千台	1,912千台	+ 152千台	+ 7.9%	インド、中南米等で増加
配当	1株当たり 年間配当金	41円	30.5円	+ 10.5円	+ 34.4%	5期連続増配※、過去最高 ※記念配当を含むと6期連続増配
ROE	ROE	14.6%	12.6%		+ 2.0%	

※ 当期利益は親会社の所有者に帰属する当期利益





前期
'23/4-'24/3

- ※1 台数増減影響 主な内訳
- ・ 当社単独 ▲370億円
 - ・ マルチスズキ +214億円

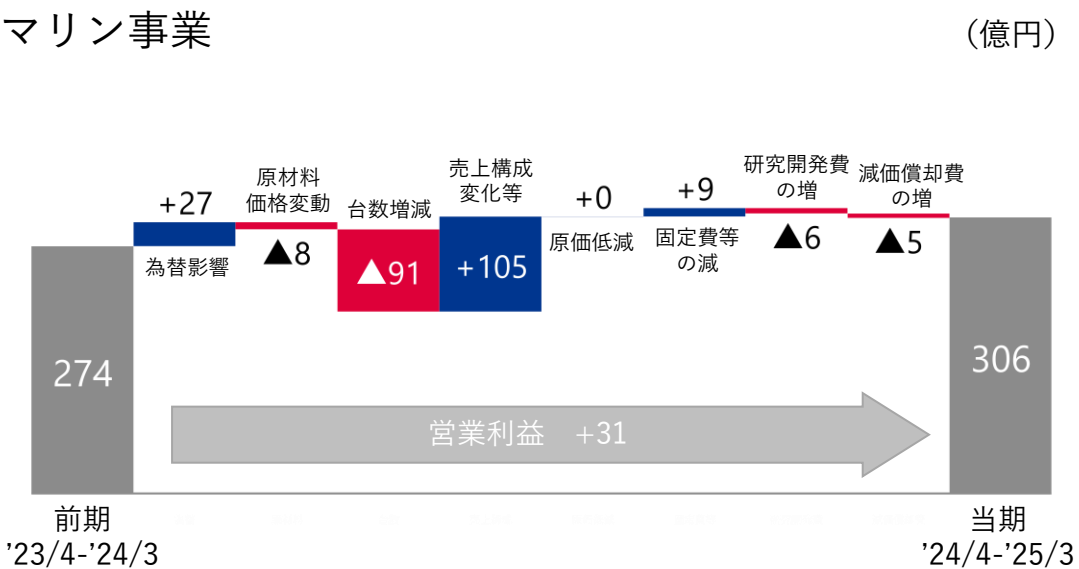
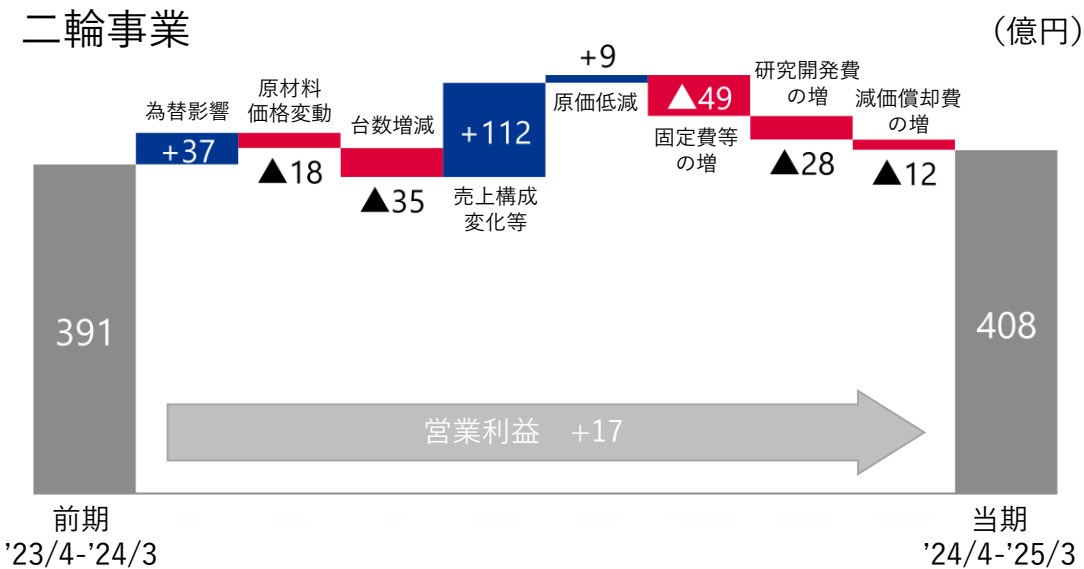
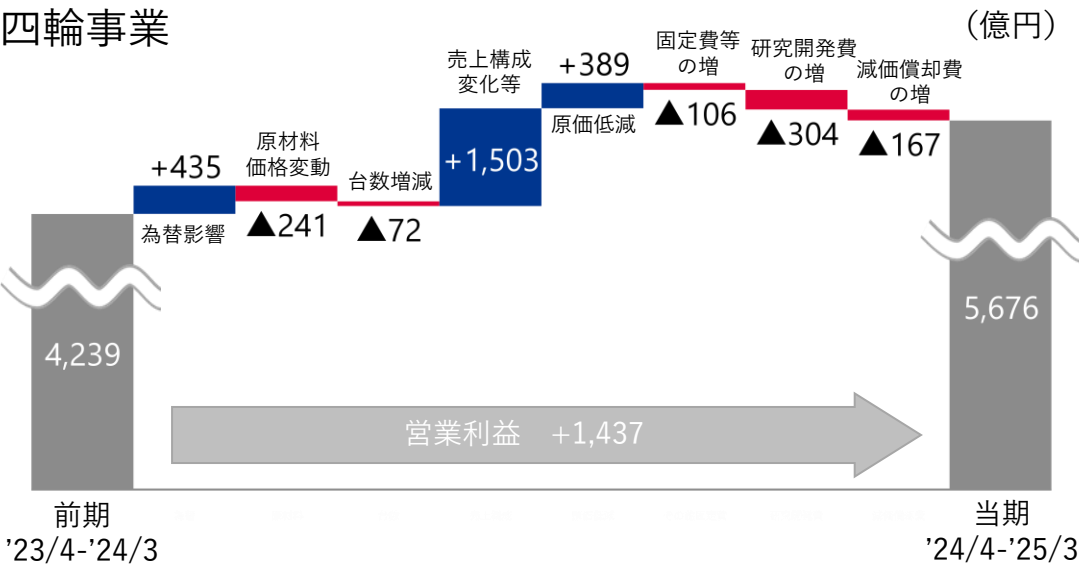
- ※2 売上構成変化等 主な内訳
- ・ 当社単独 +615億円
 - ・ マルチスズキ ▲175億円
 - ・ 未実現利益 +1,015億円

- ※3 固定費等の増 主な内訳
- ・ 労務費 ▲272億円
 - ・ 営業政策費 ▲75億円
 - ・ 品質関連費用 +193億円

当期
'24/4-'25/3

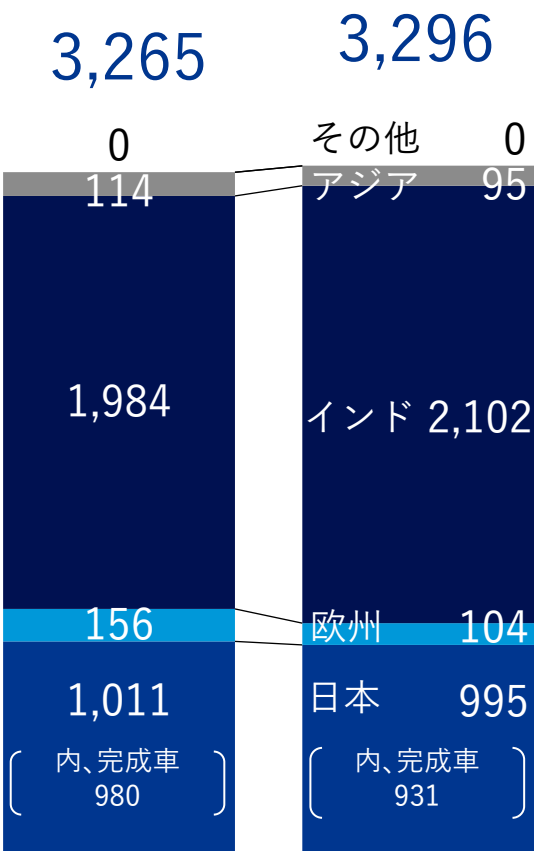
(億円)

	'24/4-'25/3					'25/1-3				
	売上収益		営業利益			売上収益		営業利益		
		前期比		前期比	利益率		前期比		前期比	利益率
四輪	53,052	+9%	5,676	+34%	10.7%	14,049	+1%	1,441	+38%	10.3%
二輪	3,981	+9%	408	+4%	10.3%	1,029	+4%	97	▲13%	9.5%
マリン	1,097	▲2%	306	+11%	27.9%	302	+8%	83	+39%	27.5%
その他	121	+8%	38	+13%	31.5%	36	+29%	10	+23%	27.7%
連結計	58,252	+9%	6,429	+30%	11.0%	15,414	+1%	1,631	+33%	10.6%



生産実績

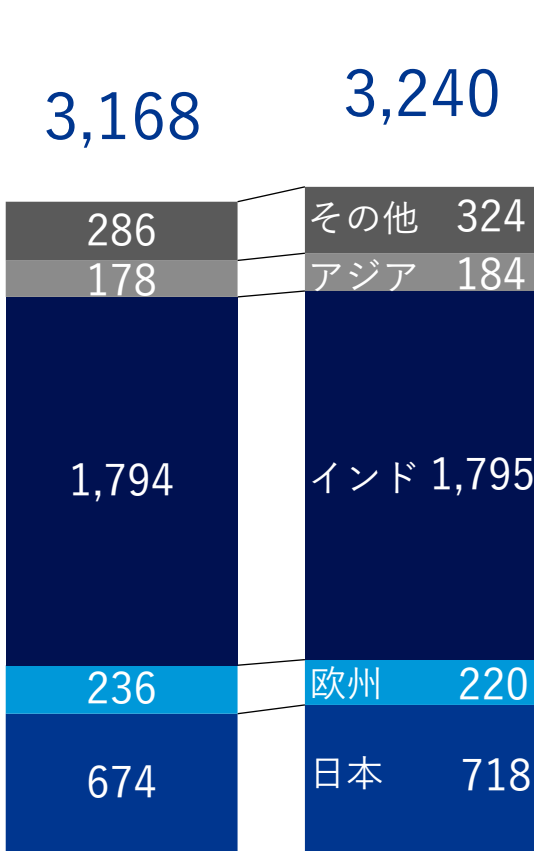
+31 (+0.9%) (千台)



前期 '23/4-'24/3
当期 '24/4-'25/3

販売実績

+72 (+2.3%) (千台)



前期 '23/4-'24/3
当期 '24/4-'25/3

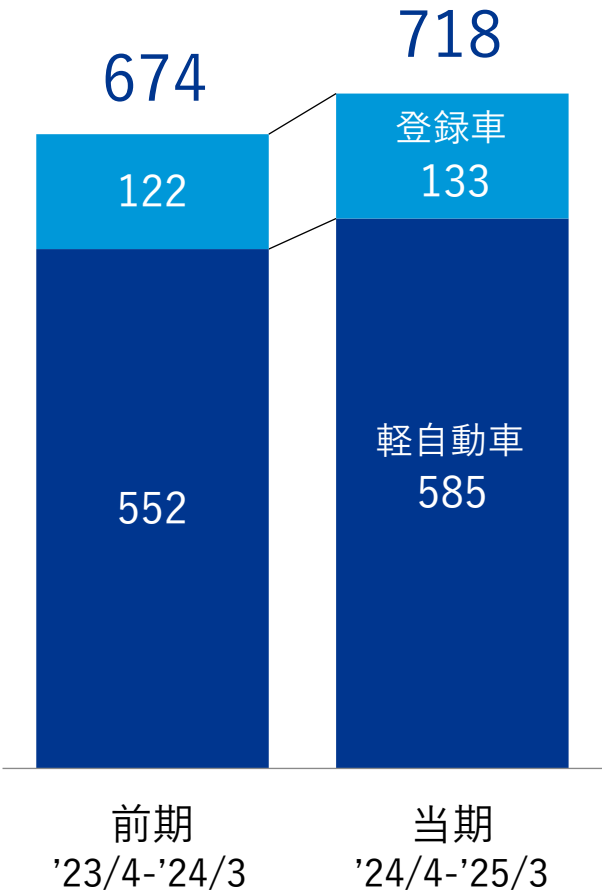
● 当期の世界販売

(千台)

	台数	前期比	
世界販売	3,240	+72	+2.3%
日本	718	+43	+6.4%
欧州	220	▲16	▲6.9%
インド	1,795	+2	+0.1%
アジア (除インド)	184	+6	+3.6%
パキスタン	69	+26	+60.1%
インドネシア	65	▲13	▲16.9%
フィリピン	21	+3	+16.6%
その他	324	+37	+13.1%
中南米	122	+12	+11.0%
アフリカ	109	+12	+12.0%
中近東	64	+12	+23.2%
大洋州	28	+2	+6.1%

販売実績

+43 (+6.4%) (千台)

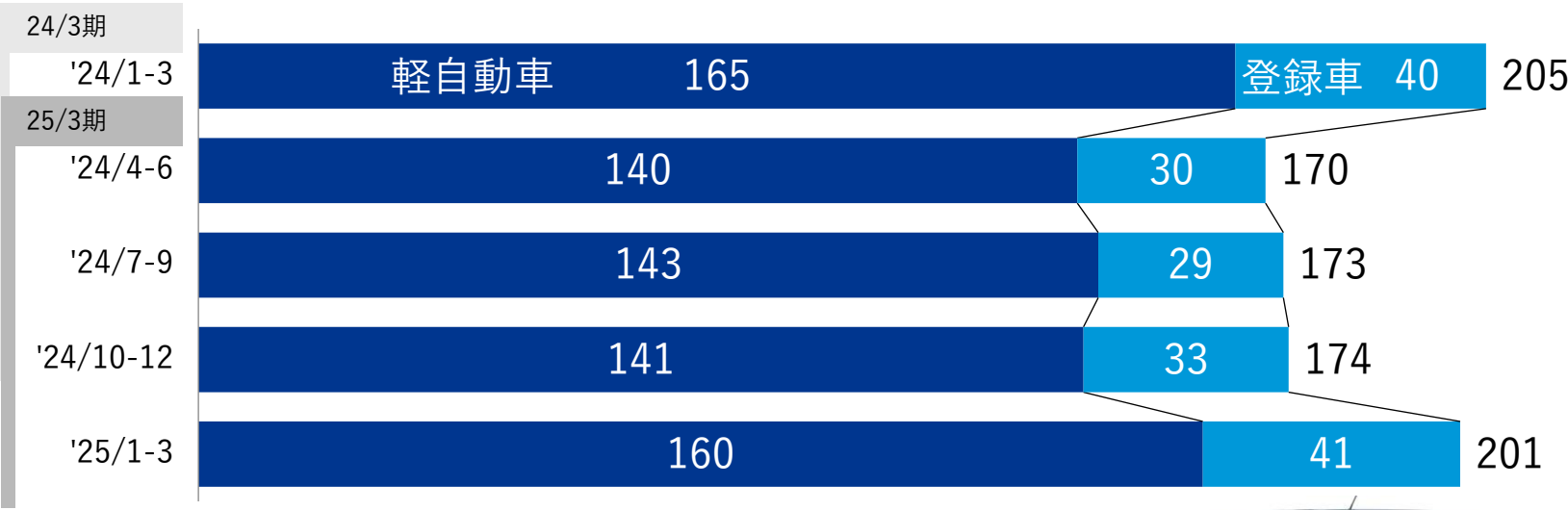


● 国内販売の状況

- ・ 2024年度の軽自動車販売台数 1 位(シェア35.9%)
- ・ 2024年度の登録車販売台数は133千台(過去最高)
- ・ 軽自動車と登録車の合計販売台数はシェア2位



国内販売台数推移 (千台)



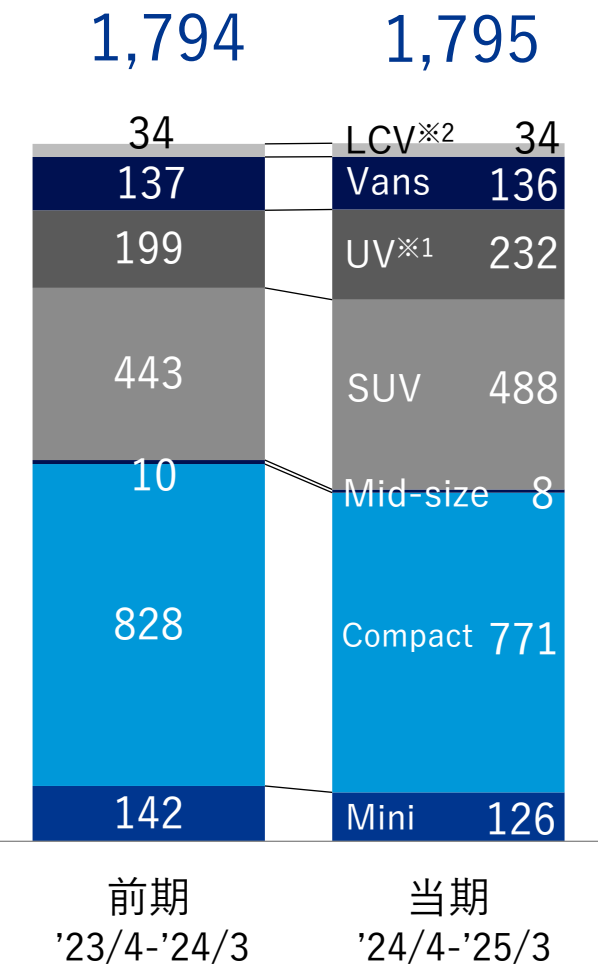
● 新型「ジムニー ノマド」 発売

- ・ 4月3日より発売
- ・ 受注再開に向けて準備中



販売実績

+2 (+0.1%) (千台)



● 当期の販売実績

- ・ 2024年度の卸販売台数は1,795千台(前期比+0.1%)
- ・ 末端販売台数は前期比+3.7%。健全な在庫水準を維持。
- ・ 輸出台数は初の30万台超えとなり過去最高

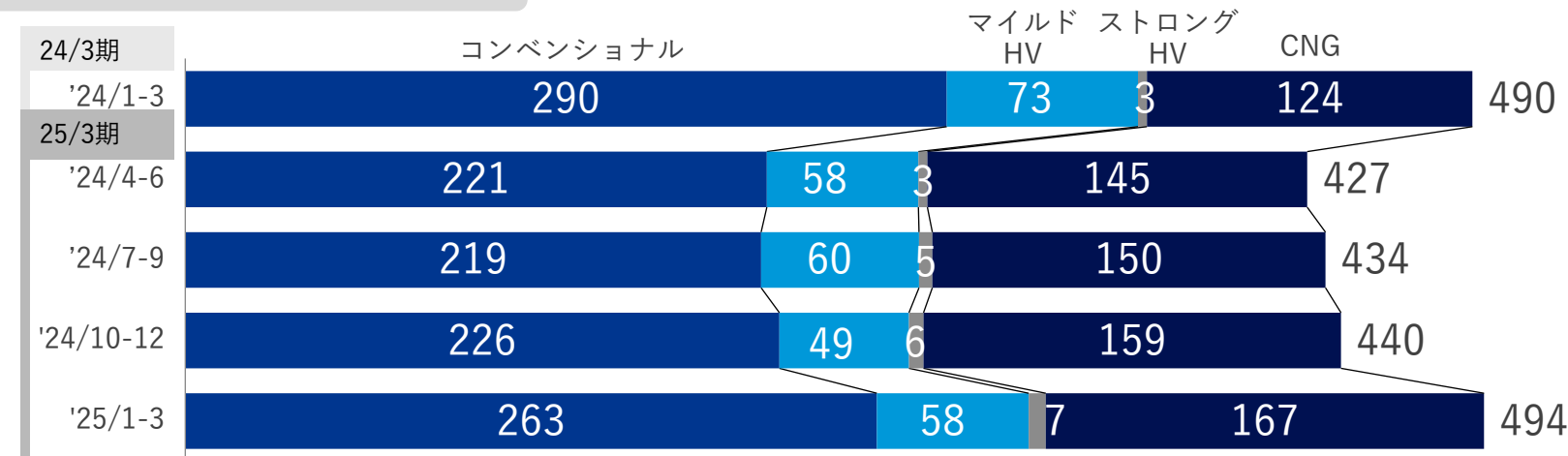
● 次期の販売見通し

- ・ 次期の卸販売見通しは、新型SUV 2モデルの投入等により、市場成長率（当期比+1～2%：弊社予想）を上回る見通し
- ・ 輸出台数は当期からさらに拡大（同+約20%）する見通し
- ・ カルコダ工場が稼働開始、人気SUVモデル「ブレッツァ」を生産

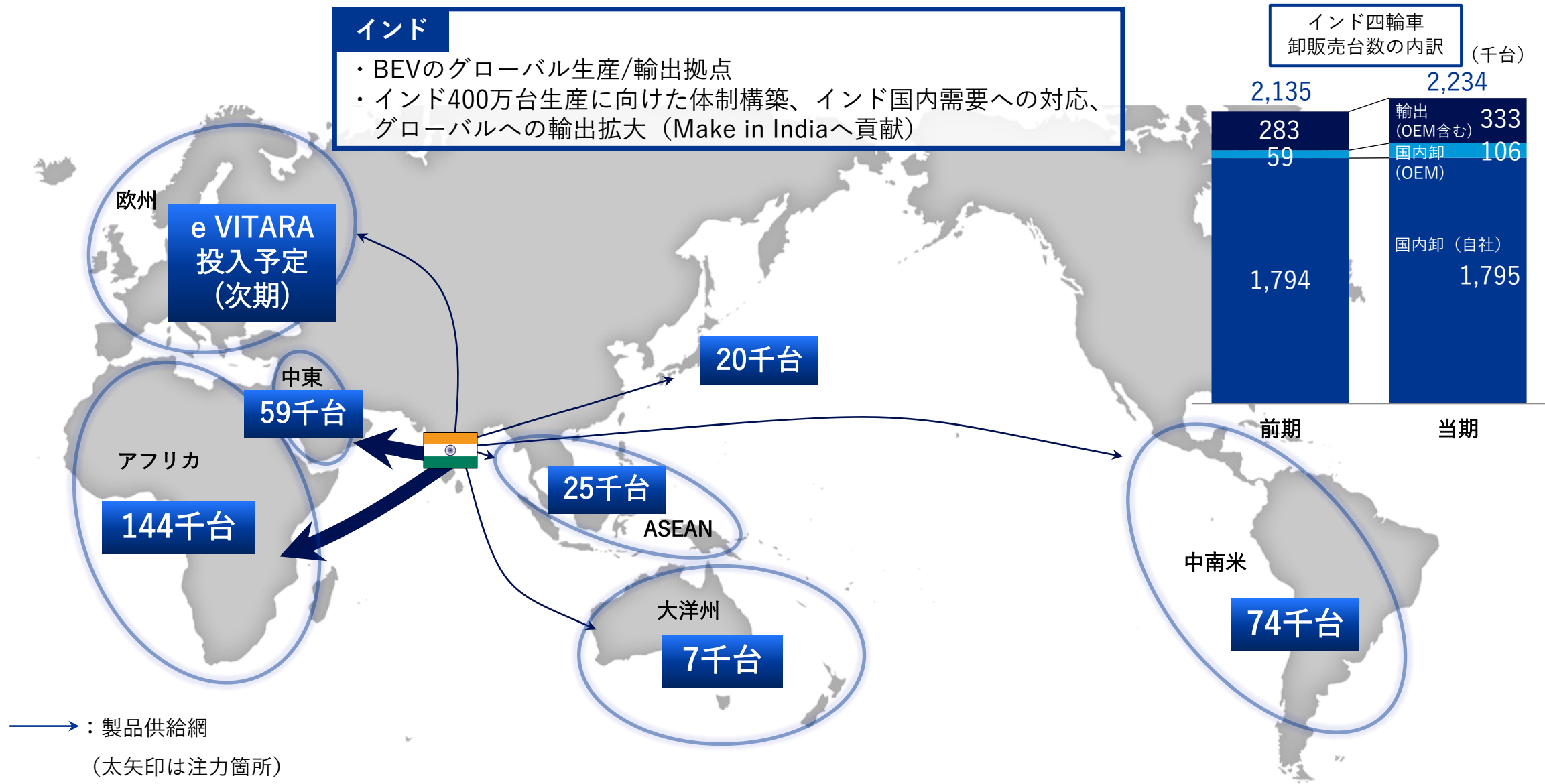


2025年2月25日より生産開始したカルコダ工場

パワートレイン別卸販売台数 (千台)

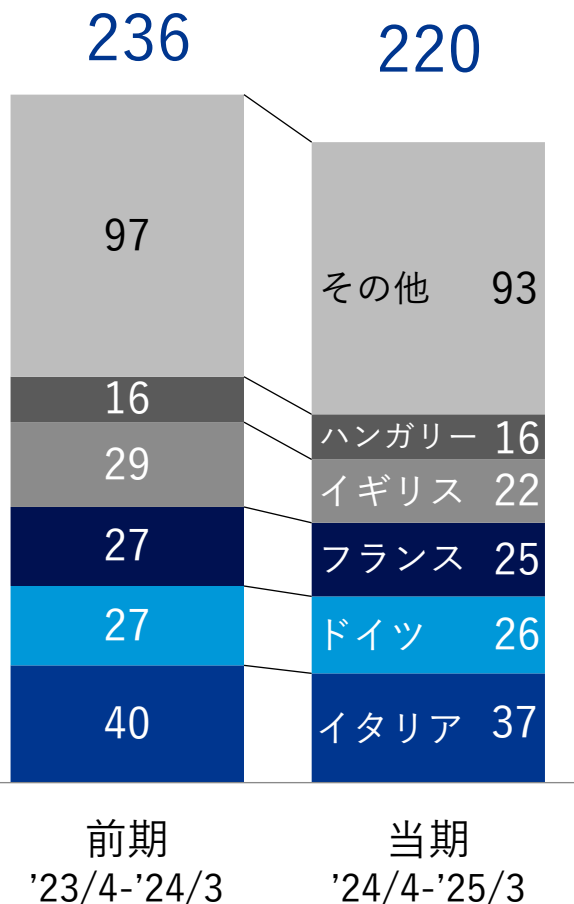


注. 商用車(LCV)を含む卸販売実績、OEMは除く
※1 UV=Utility Vehicles (Ertiga等) ※2 LCV=Light Commercial Vehicles



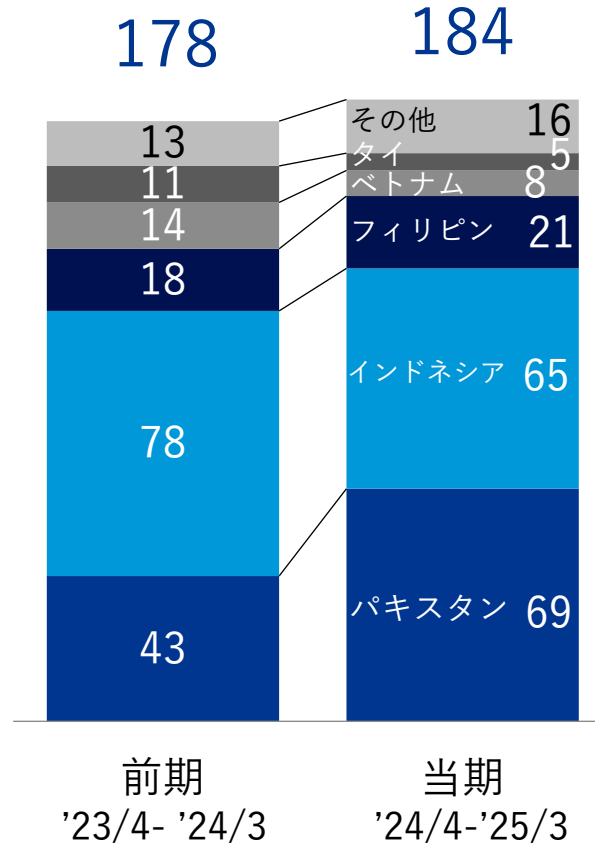
欧州

▲16 (▲6.9%) (千台)



アジア（インド除く）

+6 (+3.6%) (千台)



● 当期の販売状況

◆ 欧州

- ・ スイフトの販売が堅調に推移
- ・ イグニス、ジムニーの販売終了により、全体の販売台数は減少

◆ パキスタン

- ・ 豊作や金利低下により、アルト、スイフトを中心に個人需要が堅調

● トピックス：e VITARA 発売予定

- ・ グジャラート工場で生産し、2025年夏頃からインド、欧州、日本など世界各国で順次販売を開始

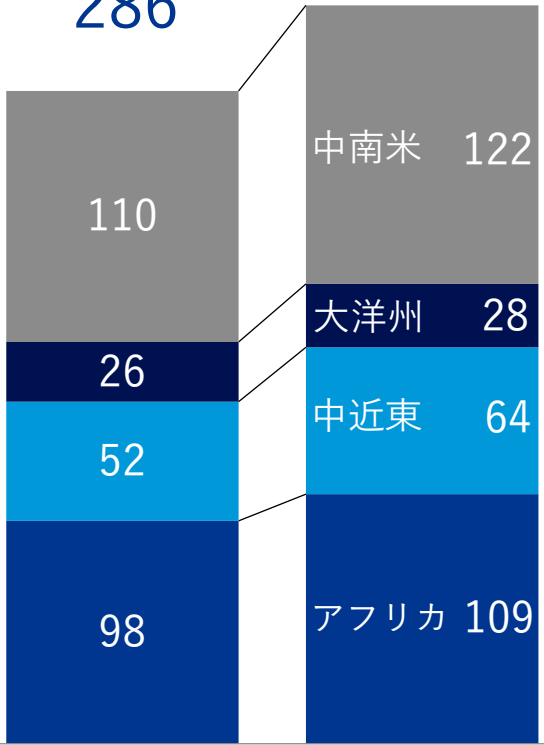


販売実績

+37 (+13.1%) (千台)

324

286



前期
'23/4-'24/3

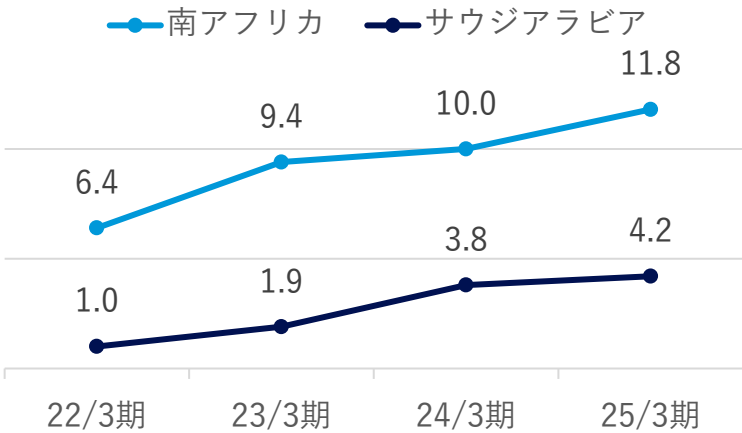
当期
'24/4-'25/3

● 当期の販売実績

(千台)

	台数	前期比	
アフリカ	109	+12	+12.0%
南アフリカ	63	+11	+20.7%
中近東	64	+12	+23.2%
サウジアラビア	36	+6	+19.4%
大洋州	28	+2	+6.1%
中南米	122	+12	+11.0%
メキシコ	44	+5	+13.2%
チリ	21	+3	+18.9%

● トピックス：シェア推移 (%)



- ・ 中近東、アフリカ、中南米ともに好調を維持
- ・ 南アフリカはシェア11.8%
スィフト、フロンクス、エルティガ等のインド製モデルを中心に販売を牽引

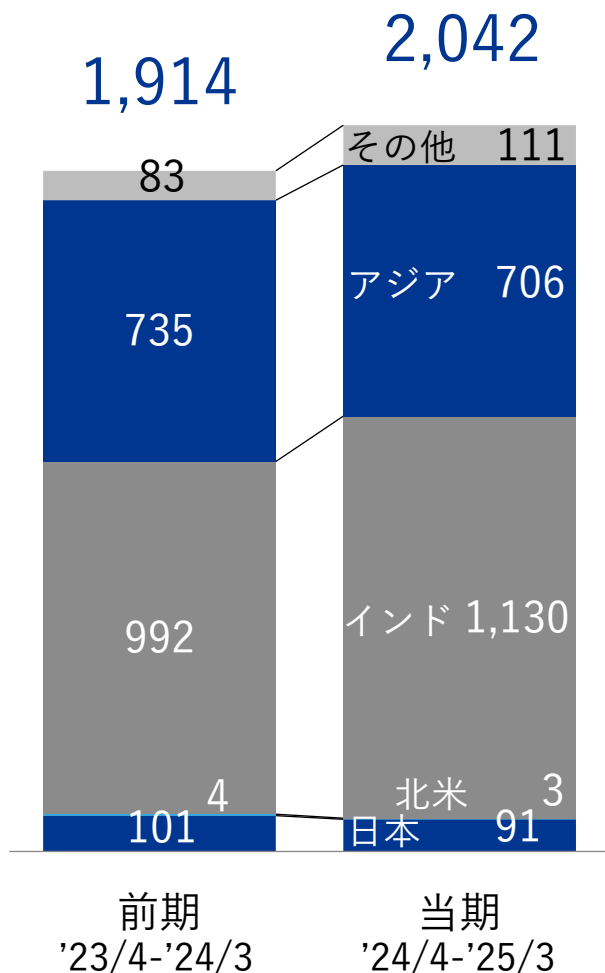
● トピックス：南アフリカ

- ・ Cars.co.za Awardsにて
スィフトが小型車部門大賞を受賞



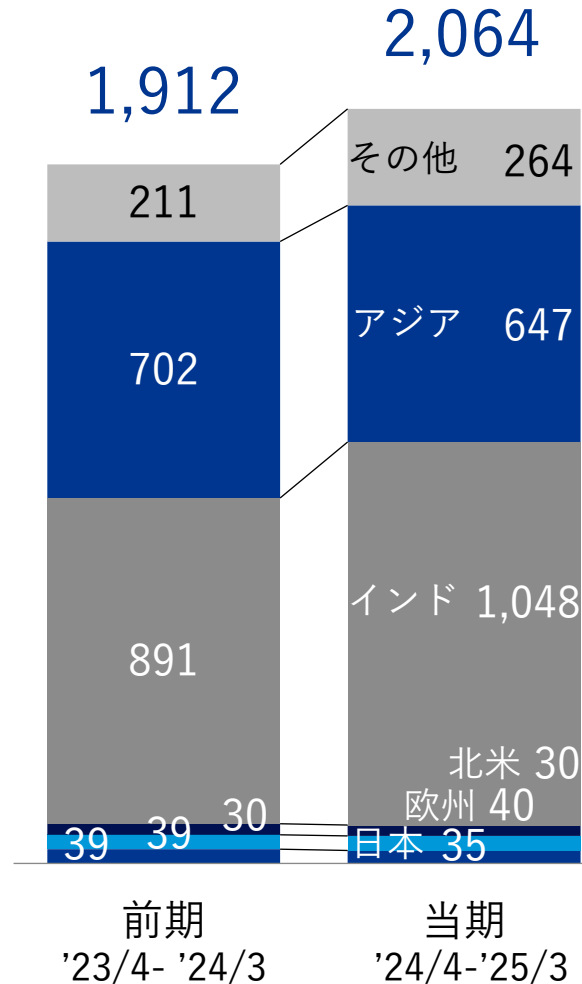
生産実績

+128 (+6.7%) (千台)



販売実績

+152 (+7.9%) (千台)



● インドの販売台数

- ・ 2024年度の販売台数は、全体市場の伸長率を上回る前期比+17.6%となり、初の100万台超えを達成



● トピックス

- ・ 株式会社カプコンが販売する人気ゲーム「ストリートファイター6」とコラボレーションしたバイクを、「CAPCOM CUP 11※」および「ストリートファイターリーグ：ワールドチャンピオンシップ2024」の会場で展示。若年層への認知度アップ。

※スズキが協賛する同ゲームの世界大会



(億円)		次期予想 ('25/4-'26/3)	当期実績 ('24/4-'25/3)	増 減		補足
					増減率	
連結 業績	売上収益	61,000	58,252	+ 2,748	+ 4.7%	5期連続増収
	営業利益 (利益率)	5,000 (8.2%)	6,429 (11.0%)	▲1,429	▲22.2%	4期ぶり減益
	税引前利益 (利益率)	5,800 (9.5%)	7,302 (12.5%)	▲1,502	▲20.6%	6期ぶり減益
	当期利益 ^{※1} (利益率)	3,200 (5.2%)	4,161 (7.1%)	▲961	▲23.1%	6期ぶり減益
為替 レート	米ドル	140円	153円	▲13円	▲8.3%	
	ユーロ	160円	164円	▲4円	▲2.4%	
	インドルピー	1.68円	1.82円	▲0.14円	▲7.7%	
世界 販売	四輪車	3,324千台	3,240千台	+ 83千台	+ 2.6%	
	二輪車	2,078千台	2,064千台	+ 14千台	+ 0.7%	
配当	1株当たり 年間配当	45円	41円	+ 4円	+ 9.8%	

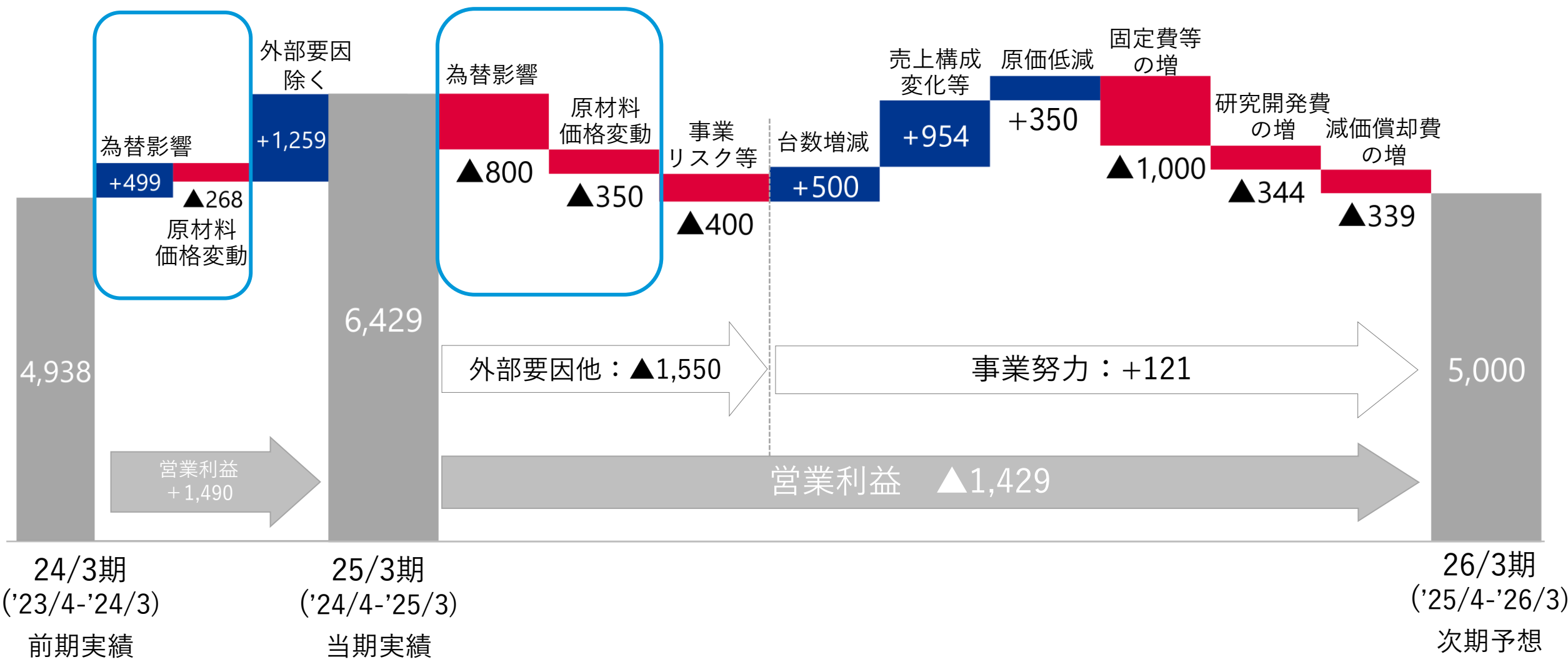
※1 当期利益は親会社の所有者に帰属する当期利益

24/3期から2年間の為替および
原材料価格変動の影響：▲919億円

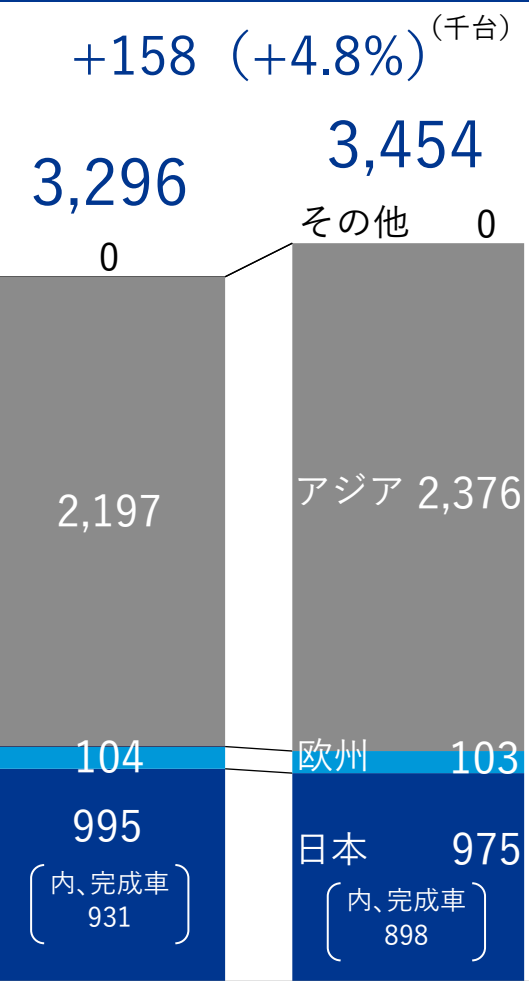
収益改善活動

成長投資

(億円)



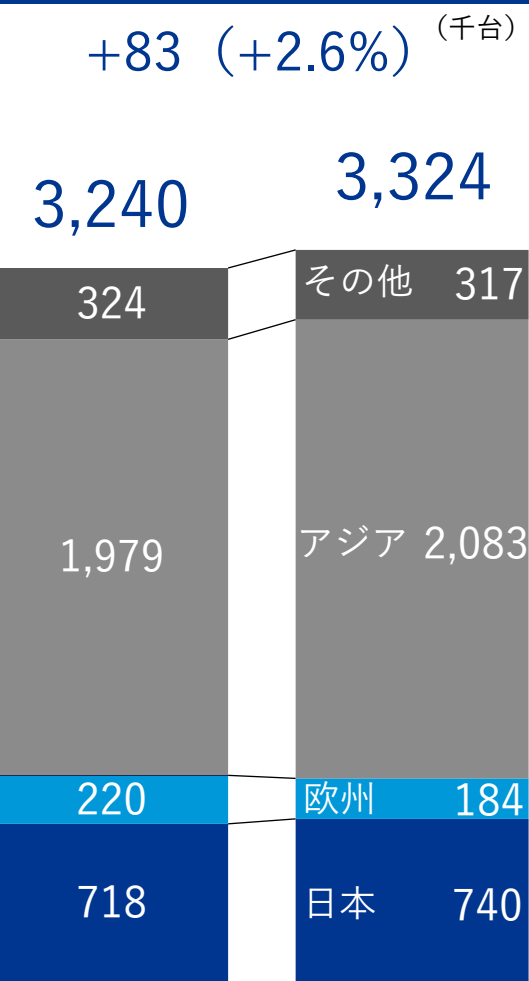
生産台数



当期実績
'24/4-'25/3

次期予想
'25/4-'26/3

販売台数



当期実績
'24/4-'25/3

次期予想
'25/4-'26/3

●生産台数

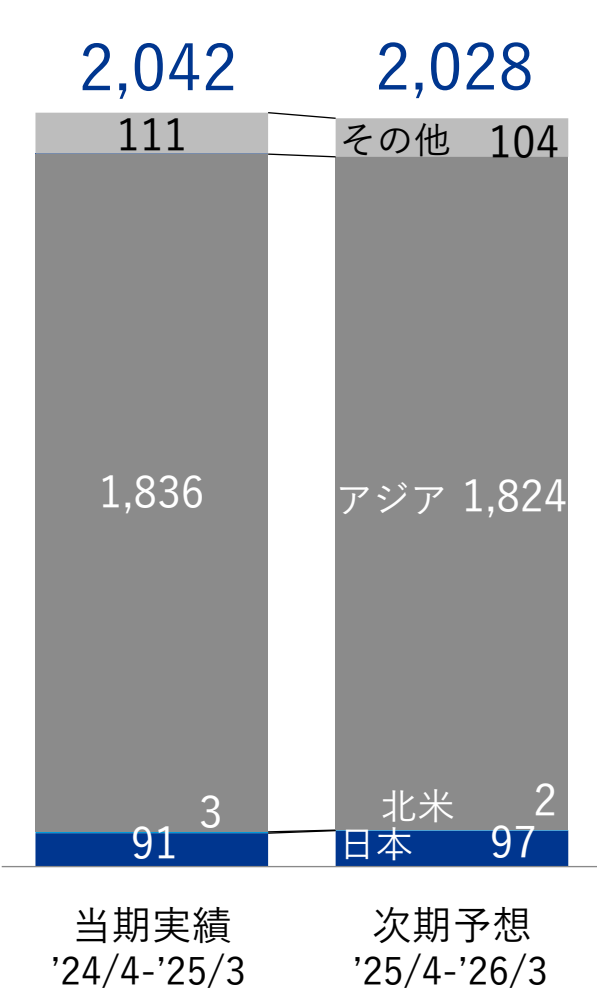
(千台)	当期実績	次期予想	増減	増減率
世界生産	3,296	3,454	+158	+4.8%
日本	995	975	▲20	▲2.0%
欧州	104	103	▲1	▲1.0%
アジア	2,197	2,376	+179	+8.1%
その他	0	0	+0	+101.9%

●販売台数

(千台)	当期実績	次期予想	増減	増減率
世界販売	3,240	3,324	+83	+2.6%
日本	718	740	+22	+3.1%
欧州	220	184	▲36	▲16.4%
アジア	1,979	2,083	+104	+5.3%
その他	324	317	▲7	▲2.2%

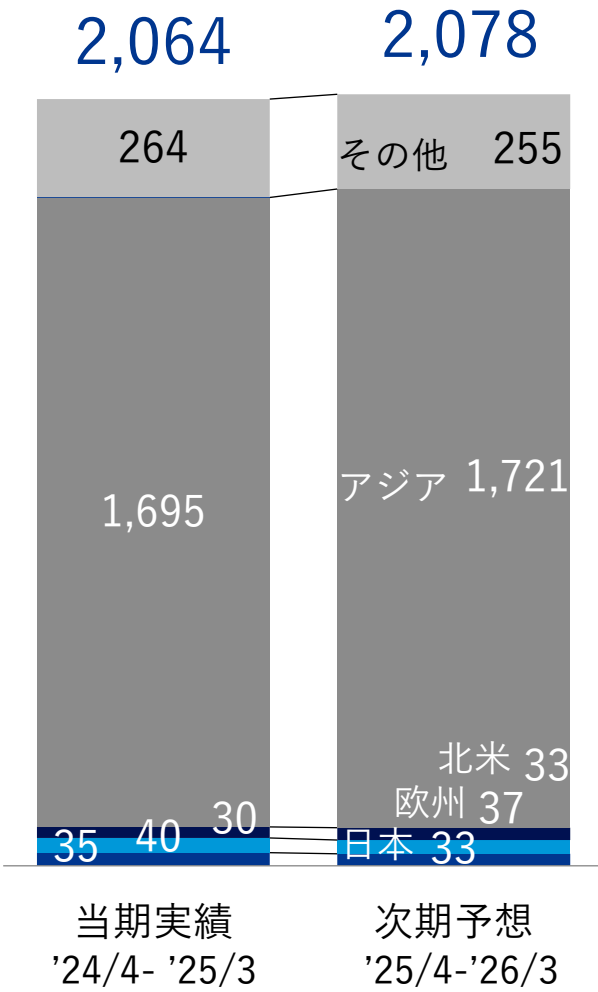
生産台数

▲14 (▲0.7%) (千台)



販売台数

+14 (+0.7%) (千台)



●生産台数

(千台)	当期実績	次期予想	増減	増減率
世界生産	2,042	2,028	▲14	▲0.7%
日本	91	97	+7	+7.4%
北米	3	2	▲2	▲48.0%
アジア	1,836	1,824	▲12	▲0.7%
その他	111	104	▲7	▲6.2%

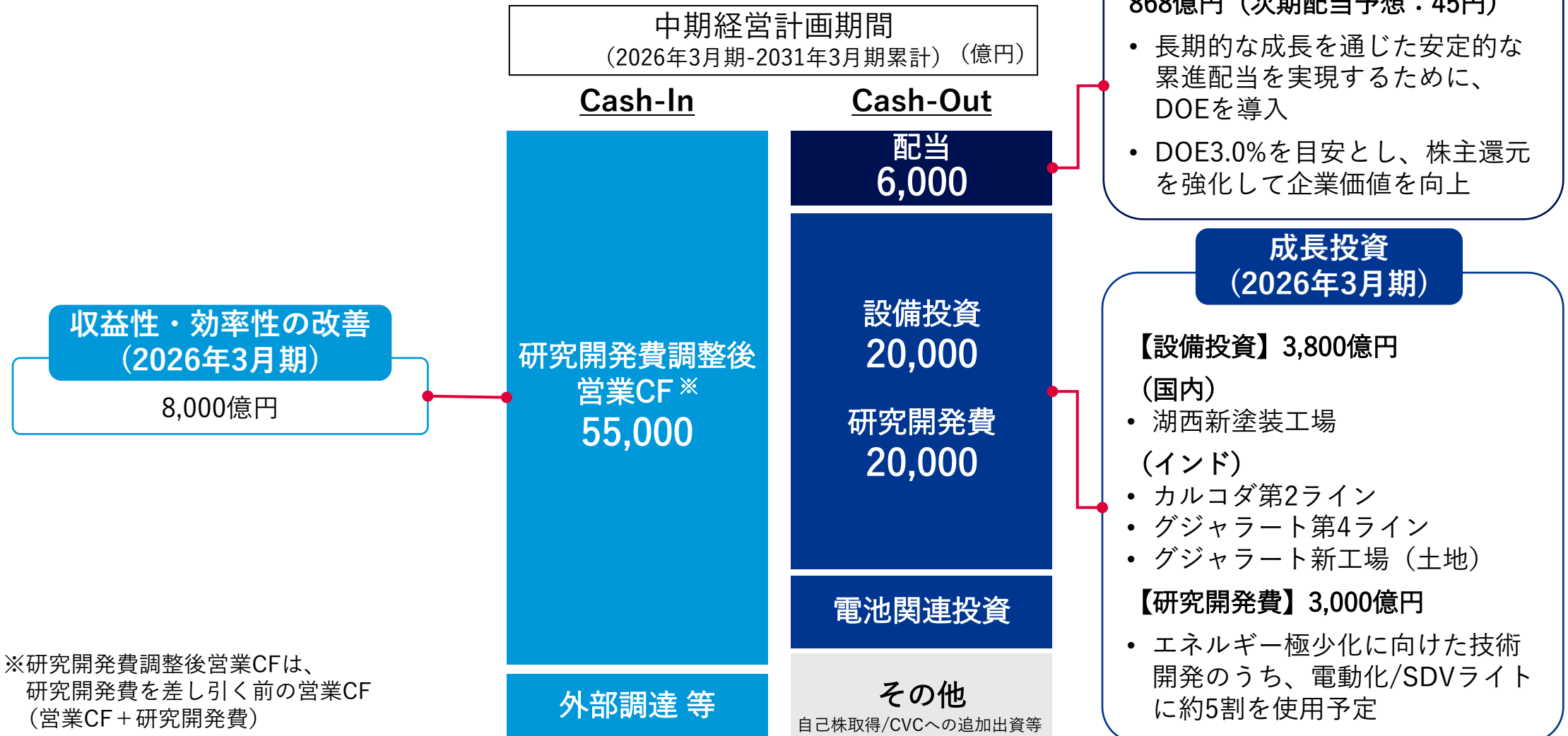
●販売台数

(千台)	当期実績	次期予想	増減	増減率
世界販売	2,064	2,078	+14	+0.7%
日本	35	33	▲3	▲8.4%
欧州	40	37	▲3	▲7.1%
北米	30	33	+3	+11.1%
アジア	1,695	1,721	+26	+1.5%
その他	264	255	▲9	▲3.5%

キャピタル・アロケーション（2026年3月期）



収益性・効率性を改善させ投資資金を最大限確保し、積極的に成長投資を実行する
企業価値を最大化できるように、外部状況に応じて柔軟に経営資源を適所適材に振り分ける



補足資料

2025年3月期決算 | 売上収益の状況



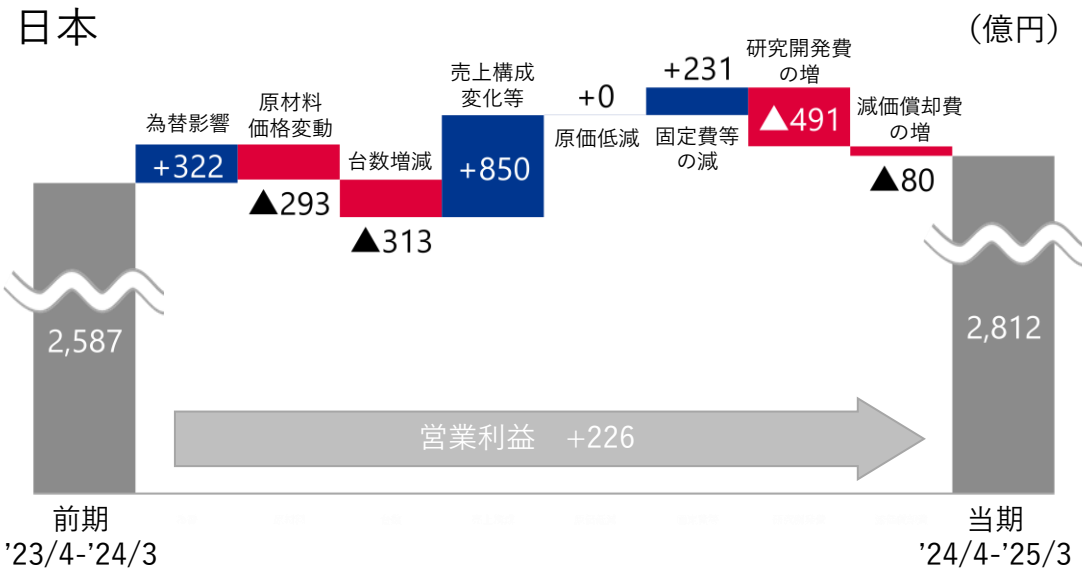
(億円)	四輪			二輪			マリン			その他			合 計			増減内訳	
	当期	前期	増減	当期	前期	増減	当期	前期	増減	当期	前期	増減	当期	前期	増減	為替影響	台数増減
国内計	14,572	12,785	+1,787	184	198	▲14	32	34	▲1	121	112	+9	14,910	13,128	+1,782		+456
自 社	13,488	11,745	+1,743	184	198	▲14	32	34	▲1	121	112	+9	13,826	12,088	+1,737		
O E M	1,084	1,040	+44										1,084	1,040	+44		
海外計	38,480	35,911	+2,569	3,797	3,453	+345	1,064	1,083	▲19				43,342	40,447	+2,895	+1,490	+324
欧 州	5,798	6,262	▲465	436	467	▲31	186	189	▲3				6,420	6,918	▲498	+308	▲945
北 米	4	5	▲1	398	472	▲74	550	557	▲7				953	1,035	▲82	+48	▲99
アジア	26,190	23,984	+2,205	2,166	1,857	+309	116	137	▲21				28,472	25,979	+2,493	+931	+889
インド	23,015	21,130	+1,885	1,448	1,213	+235	12	9	+3				24,476	22,352	+2,124	+801	+764
〃 以外	3,174	2,854	+320	718	644	+74	104	129	▲25				3,996	3,627	+369	+130	+116
その他	6,488	5,659	+829	797	656	+140	212	200	+12				7,497	6,515	+982	+203	+479
総合計	53,052	48,696	+4,356	3,981	3,650	+331	1,097	1,117	▲20	121	112	+9	58,252	53,575	+4,676	+1,490	+780
内、為替換算影響			+1,326				+122				+43				+1,490		

注. 当期…2024年4～2025年3月期、前期…2023年4～2024年3月期、北米…米国・カナダ、北米四輪車…部品用品等

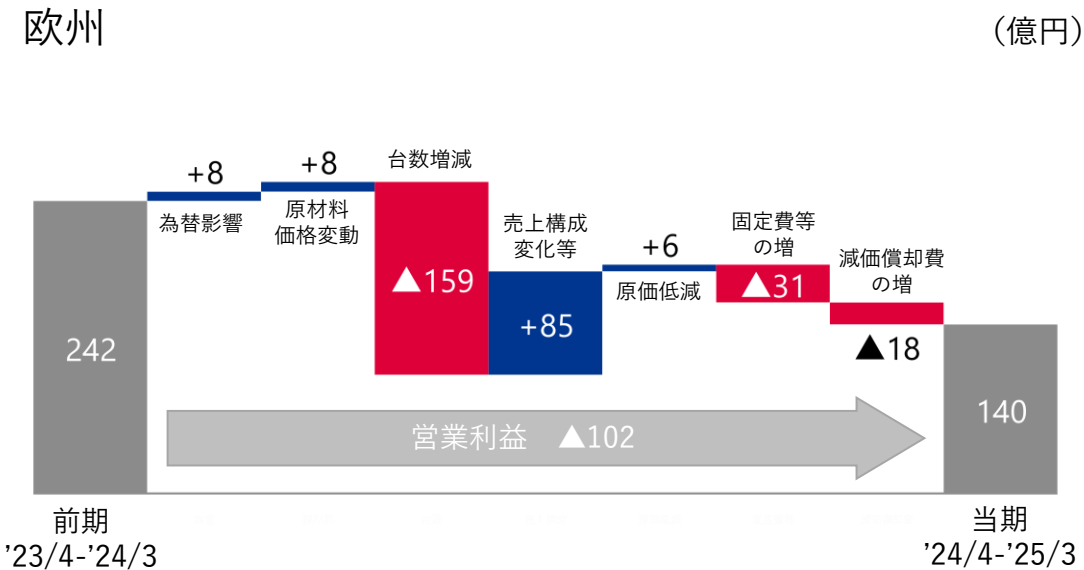
所在地セグメント別業績

	'24/4-'25/3					'25/1-3				
	売上収益		営業利益			売上収益		営業利益		
		前年比		前年比	利益率		前年比		前年比	利益率
日本	29,044	+3%	2,812	+9%	9.7%	7,413	▲6%	574	+20%	7.7%
欧州	7,993	▲13%	140	▲42%	1.7%	2,035	▲17%	57	▲16%	2.8%
アジア	32,711	+11%	3,041	+17%	9.3%	8,699	+6%	778	+12%	8.9%
その他	4,572	+13%	132	+19%	2.9%	1,190	+7%	47	+200%	3.9%
セグメント間 消去	▲16,069	—	304	—	—	▲3,922	—	176	—	—
連結計	58,252	+9%	6,429	+30%	11.0%	15,414	+1%	1,631	+33%	10.6%

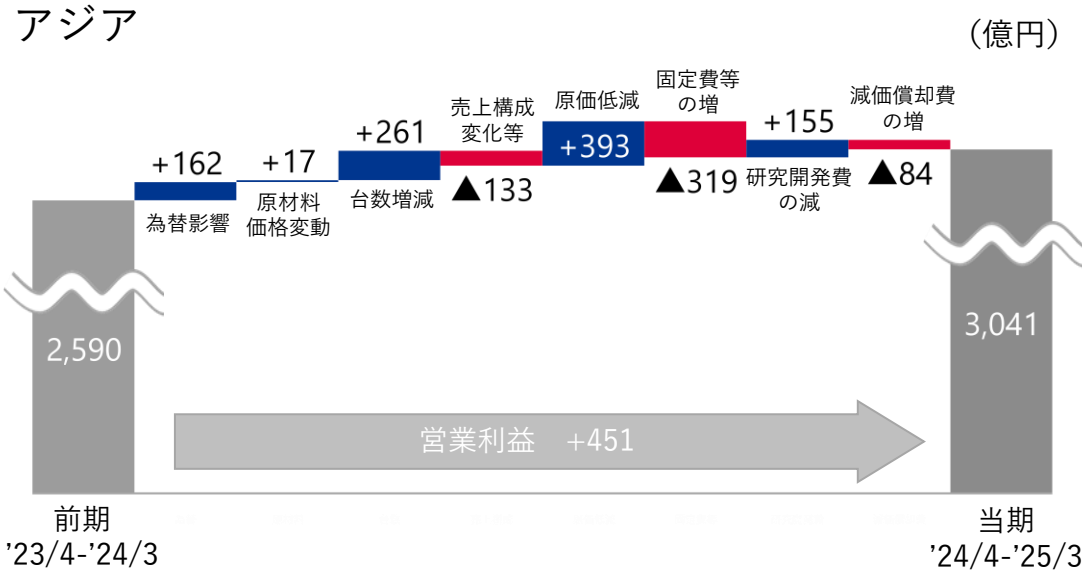
日本



欧州



アジア



(億円)	当 期 ('24/4-'25/3)	前 期 ('23/4-'24/3)	増 減		補足
				増減率	
売 上 高	26,279	26,048	+ 231	+ 0.9%	3期連続増収、過去最高
国 内	11,972	10,788	+ 1,184	+ 11.0%	
輸 出	14,307	15,261	▲954	▲6.2%	
一 般	7,853	8,673	▲820	▲9.5%	
三国間	6,454	6,587	▲133	▲2.0%	
営業利益 (利益率)	1,881 (7.2%)	2,040 (7.8%)	▲159	▲7.8%	4期ぶり減益
経常利益 (利益率)	2,390 (9.1%)	2,572 (9.9%)	▲183	▲7.1%	4期ぶり減益
当期純利益 (利益率)	2,311 (8.8%)	2,031 (7.8%)	+ 280	+ 13.8%	6期連続増益、過去最高

		ルピー建（億ルピー）※1			円換算額（億円）		
		当期	前期※4	増減	当期	前期	増減
連結業績	売上収益	14,511	13,492	+ 1,019	26,410	23,746	+ 2,664
	営業利益※2 （利益率）	1,455 (10.0%)	1,327 (9.8%)	+ 128	2,648 (10.0%)	2,336 (9.8%)	+ 312
	税引前利益 （利益率）	1,962 (13.5%)	1,742 (12.9%)	+ 220	3,571 (13.5%)	3,067 (12.9%)	+ 504
	税引後利益 （利益率）	1,450 (10.0%)	1,349 (10.0%)	+ 101	2,639 (10.0%)	2,374 (10.0%)	+ 265
	為替レート	1.82円	1.76円	+ 0.06円			
卸販売	国内販売※3	1,902千台	1,852千台	+ 49千台			
	輸出※3	333千台	283千台	+ 50千台			
	合計	2,234千台	2,135千台	+ 99千台			

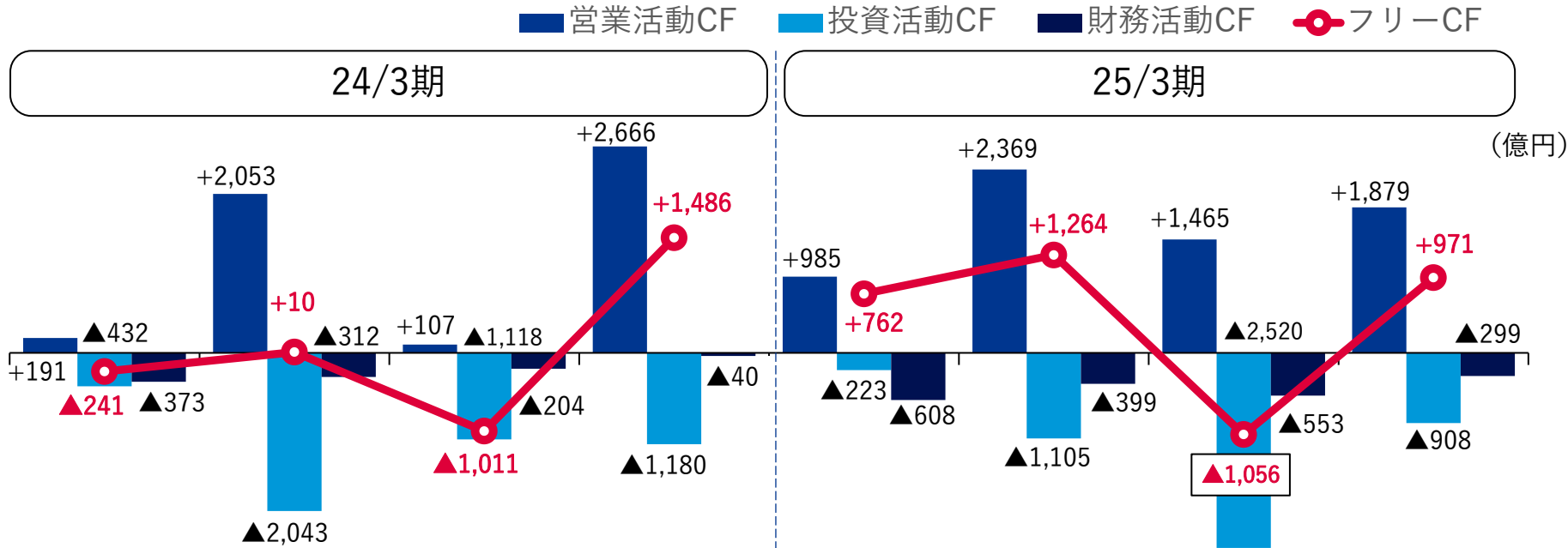
※1 ルピー建は、4月25日付でマルチ・スズキ・インディア社が発表した連結業績値

※2 営業利益は次式により算出 営業利益 = Sales of product + Other operating revenues - Total Expenses + Finance costs

※3 国内販売および輸出はO E Mを含む

※4 前期の業績値は、当期との比較のため、前期期初よりSMGを連結した前提で再計算した数値

注. マルチ・スズキ・インディア社は I n d A S （インド版 I F R S）に基づき会計処理をしており、本数値はあくまでも参考値



	24/3期				25/3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
フリーCF	▲241	+10	▲1,011	+1,486	+762	+1,264	▲1,056	+971
財務CF	▲373	▲312	▲204	▲40	▲608	▲399	▲553	▲299
(内、配当金支払額※ ¹)	(▲245)	(▲203)	(▲268)	(▲2)	(▲324)	(▲301)	(▲385)	(+2)
為替影響	+298	+20	▲132	+210	+198	▲313	+190	▲130
キャッシュ増減	▲317	▲281	▲1,347	+1,656	+352	+552	▲1,419	+542
キャッシュ残高	8,373	8,091	6,744	8,400	8,752	9,304	7,885	8,427
ネットキャッシュ	736	423	▲1,045	541	1,027	1,732	352	1,174
(月商比※ ²)	(0.1ヵ月)	(0.1ヵ月)	(▲0.2ヵ月)	(0.1ヵ月)	(0.2ヵ月)	(0.3ヵ月)	(0.1ヵ月)	(0.2ヵ月)

※1 非支配株主への配当金の支払額を含む ※2 月商比は、各期の通期売上収益の平均月商をもとに算出 © Suzuki Motor Corporation, 2025. All rights reserved. 26

	当期 ('24/4-'25/3)	前期 ('23/4-'24/3)	増 減
設備投資	3,618億円	3,139億円	+ 479億円
当社単独	913億円	641億円	+ 272億円
子会社	2,705億円	2,498億円	+ 207億円
(内、インド)	(1,831億円)	(1,261億円)	(+570億円)
減価償却費	1,961億円	1,777億円	+ 184億円
研究開発費	2,656億円	2,320億円	+ 336億円

※ インド：マルチ・スズキ社（グジャラートを含む）、SMIPL社、TDSG社、SRDI社、Sデジタル、NBV 6社の合計
※ リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は上記の実績値に含まない
※ 研究開発費は、報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載

	当期末 ('25/3末)	前期末 ('24/3末)	増 減
有利子負債残高	7,253億円	7,859億円	▲606億円
連結子会社数	122社	120社	+2社
持分法適用関連会社数	35社	33社	+2社
従業員数	74,077人	72,372人	+1,705人

※ リース負債は上記の実績に含まない

	当期 ('24/4-'25/3)	前期 ('23/4-'24/3)	前年同期比 増減		営業利益 為替影響	
					感応度※2	影響額
インドルピー	1.82円	1.76円	+ 0.06円	+3.4%	+ 45億円	+ 154億円
ユーロ	164円	157円	+ 7円	+4.5%	+ 25億円	+ 112億円
米ドル	153円	145円	+ 8円	+5.5%	+ 15億円	+ 83億円
南アフリカランド	8.37円	7.72円	+ 0.65円	+8.4%	+ 8億円	+ 63億円
パキスタンルピー	0.55円	0.51円	+ 0.04円	+7.8%	+ 5億円	+ 37億円
オーストラリアドル	100円	95円	+ 5円	+4.8%	+ 5億円	+ 23億円
ポンド	195円	182円	+ 13円	+7.2%	+ 4億円	+ 27億円
メキシコペソ	8.02円	8.35円	▲0.33円	▲4.0%	+ 8億円	▲31億円
その他※1	—	—	—	—	+ 10億円	+ 31億円
営業利益為替影響額 合計					+ 123億円	+ 499億円

※1 その他…影響額+31億円のうち、ポーランドズロチ+22億円、インドネシアルピア+3億円、ニュージーランドドル+3億円 ほか

※2 感応度…各通貨のレートが前年同期のレートから 1% 円安方向に動いた際の営業利益影響額

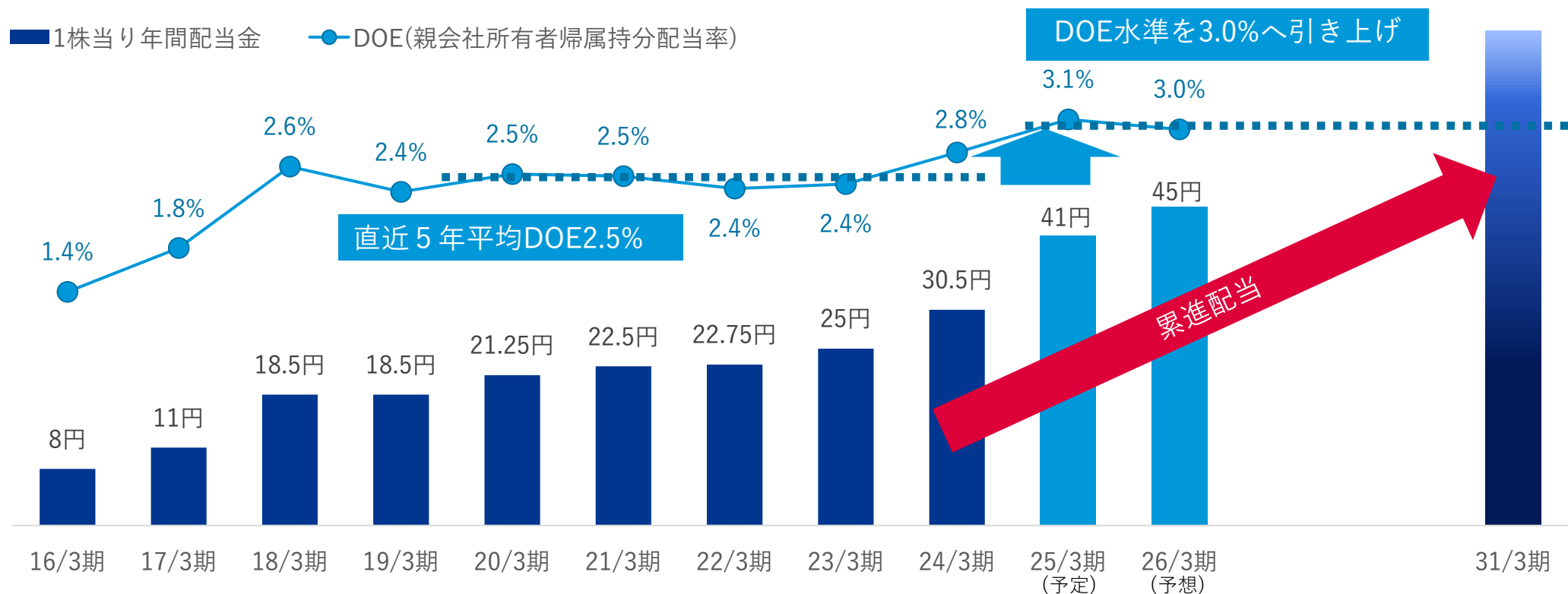
	通期予想	当期実績	前期実績比 増減		営業利益 為替影響	
					感応度※1	影響額
インドルピー	1.68円	1.82円	▲0.14円	▲7.7%	+61億円	▲468億円
米ドル	140円	153円	▲13円	▲8.3%	+17億円	▲140億円
メキシコペソ	7.10円	8.02円	▲0.92円	▲11.5%	+9億円	▲98億円
南アフリカランド	7.53円	8.37円	▲0.84円	▲10.0%	+8億円	▲81億円
ユーロ	160円	164円	▲4円	▲2.4%	+29億円	▲70億円
オーストラリアドル	89円	100円	▲11円	▲10.6%	+3億円	▲33億円
パキスタンルピー	0.52円	0.55円	▲0.03円	▲5.5%	+6億円	▲32億円
ポンド	188円	195円	▲7円	▲3.5%	+7億円	▲24億円
ポーランドズロチ	38円	38円	▲1円	▲1.7%	+3億円	▲4億円
営業利益為替影響額 合計					+147億円	▲800億円

※1 感応度…各通貨のレートが前期実績から 1% 円安方向に動いた際の営業利益影響額

長期保有の株主の皆様、特に、2030年度に向けた挑戦を応援していただけるスズキファンの皆様にお応えしたく、株主還元は配当を中心に実施するとともに、配当による還元を強化

- 配当方針：累進配当 … 利益連動ではなく安定的・継続的に実施
- 配当指標：新たにDOEを採用…DOE水準を3.0%へ引き上げ

自己株取得の実施については、資本効率(ROE)や株価水準(PBR)など総合的に検討し判断



(ご参考) $DOE = 1株当たり配当金 \div ((期首1株当たり親会社所有者帰属持分 + 期末1株当たり親会社所有者帰属持分) \div 2)$

なお、親会社所有者帰属持分から、その他の資本の構成要素は除く

(億円)	次期予想	当期実績	増減
設備投資	3,800	3,618	+ 182
減価償却費	2,300	1,961	+ 339
研究開発費	3,000	2,656	+ 344

※ リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は上記の実績・予想に含まない
※ 研究開発費は、報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載

項目	日本基準	IFRS	内容
有形固定資産の償却方法	定率償却	定額償却	移行日時点に保有する資産について、取得時まで遡って変更を遡及適用
研究開発費、ソフトウェア取得費の資産化	発生時に費用計上	資産計上後に償却	機種開発分やソフトウェア取得費が対象
一部の金融商品の評価差額	売却時に一括で損益計上	四半期ごとに損益計上	マルチスズキ保有の投資信託の評価差額



2025年3月期 決算説明会



2025年5月12日
スズキ株式会社



将来予想に関する注意事項

- このプレゼンテーション資料に記載した将来予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき当社が判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
- 実際には、様々な要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おき下さい。
- 実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動などが含まれます。